

第4回 NICUにおけるチーム医療セミナー

新生児医療は技術的にかなり進歩しましたが、まだまだアウトカムの改善には余地があります。当たり前のことを当たり前確実に、少数意見も皆で受け止めながら日頃からスタッフ間でフラットな十分過ぎる議論を目指すという意味でのチーム医療が、アウトカムの改善につながると、私は新生児科医として思っています。10年後の新生児医療の未来をタブーなく議論しましょう。(主催者 中野玲二)

<目的>

新生児医療におけるチーム医療について

皆で議論しながら学習します。

<日時> 2013年3月3日(日) 10時00分～16時30分

<場所> 愛育病院研修棟4階 (東京都港区南麻布5-6-8)

<対象> 新生児科医、小児科医、看護職、臨床心理士、臨床工学技士、薬剤師、その他にもNICUに関わる方はすべて。

<定員> 約20名 <参加費> 1000円

参加希望者は、

お名前、現在の勤務施設名、職種、e-mail アドレス(PCのみ)、

卒後年数、NCPR認定コースの修了の有無、興味のある専門分野を記載して、

以下の連絡先に e-mail で 御連絡ください。

折り返し、数日以内に返信いたします。

<連絡先> 中野玲二 (愛育病院新生児科)
e-mail circulado@me.com
電話 03-3473-8337 (NICU直通)

プログラム 午前の部 10時00分～12時00分

新生児蘇生に必要なチームワーク

リモコン操作可能な高機能新生児マネキン、ビデオ撮影を使用した実践的なシミュレーションにより蘇生の際に必要なチームワークを考える機会を提供します。熟練したスタッフが組んだチームが、質の高い蘇生ができるチームとは限りません。新生児が急変した場合のシミュレーションを行い、新生児蘇生チームに必要な課題について話合います。

昼食 1時00分～13時00分

プログラム 午後の部 13時00分～16時30分

チーム医療のワークショップ

いくつかのケースシナリオを提示します。簡単なチーム体験もあります。当日はその場で意見を集計表示できるクリッカーも使用します。

以下のようなテーマを現時点で考えています。

- * 有効なコミュニケーションは医療の質向上に役立つのか
- * 日頃のミーティングの話題にタブーはないか
- * 論理的根拠が乏しい課題に関して治療方針をどう決めるか
- * 責任からの防御感情はどのように影響するか
- * 信念の対立をどう解決するか
- * 難しい診断や病態把握にチーム医療はどう役立つか
- * informed consent は何のためにあるのか
- * 集団思考、集団圧力がスタッフに与える影響
- * チームにおける信頼関係はどのように築かれるのか
- * パワーハラスメントする人をどうするか
- * あなたが働きたくないNICUとは